

あなたとまちをつなぐ広報たか

だいすき! taka

9
2023(令和5)年
No.215

☐ 食べ残しをしないように工夫している

☐ 節水・節電の工夫をしている

☐ ごみの分別をしている

☐ 多可町の路線バスを利用している

☐ ボランティア活動に参加している

☐ 防災訓練に参加している

☐ フードドライブを知っている

☐ 加西・多可健幸アプリを利用している

☐ 地域の人とあいさつしている

☐ 健康ウォーキングに参加したことがある

☐ 多可町がだいすき!

あなたのSDGsを
チェックしてみよう!

☐ SNSなどに愚言などは書かない

☐ 多可町内のお店で買い物をする

すごい奴が来たな

東洋大学女子サッカー部
石津遼太郎監督

1年生のときから、スピードだけでなく、相手とのかけひき、ボールの扱い、すべてを兼ね備えていて、ずば抜けたポテンシャルを持っていました。すごい奴がきたな、と正直思いました。

結果を求められるポジションで点を取るために常に成長し続ける、相手にとっては怖い選手でした。

本人の努力で掴んだチャンス。上れるところまで上り詰めてほしいです。



「サッカーをするうえで、大切にしていることは、『自分で自分の限界を決めないこと』。常に成長し続ける思いでプレーしています。」

東洋大学は、令和4年の全日本大学選手権で初優勝を果たしました。真依さんはチームのエースとして3得点をあげ、勝利に貢献しました。

「優勝するんだというチャレンジ精神をずっと持ち続けた。自分にとってとても大きな経験でした。」



▲東洋大学のチームでプレーする真依さん
(左から3番目)



プロサッカーの道へ

門脇真依さん(八千代南小学校出身)

東洋大学4年生で、多可町出身の門脇真依さん(中野間)が、8月にスウェーデンの強豪チーム「FCローゼンゴード」と契約し、プロサッカー選手としてのスタートを切りました。

東洋大学板倉キャンパスのグラウンドで楽しそうに笑顔をのぞかせる門脇真依さんの姿。

真依さんは、小学校1年生のとき、1歳上のお兄さんの影響で八千代少年サッカークラブに入団しました。

「お兄ちゃんがサッカーをしていて、自然とボールに触れるようになって、楽しかったです。」



▲八千代少年サッカークラブ時代の真依さん
(前列左から2番目)

真依さんにチャンスが巡ってきたのは、今年の3月。海外遠征に参加した際に、海外の選手のプレーを目の当たりにし、大きな衝撃を受けました。

「知らない世界を体全体で感じて、すごくワクワクしました。」

海外でプレーしたい。幼い頃からの夢が一気に目の前に広がりました。そこでの出会いがきっかけで、スウェーデン1部リーグの強豪「FCローゼンゴード」からスカウトの声がかりました。

「このチャンスを大切にしたいと思い、海外での挑戦を選びました。」

真依さんは卒業を待たずに、8月上旬に渡欧。新しい世界での挑戦がスタートしました。

「これまでのセンターフォワードに加え、トップ下のポジション、ゴール前で違いを出せる選手に、と言われました。」

プレー中の圧倒的な攻撃力を武器にする真依さんですが、悩む時期もたくさんありました。

「普段から、自分は点を取らないと、結果を出さないとチームに貢献できていないと思っていて。悩んだ時期もたくさんあったけど、いろいろな人に相談しながら、壁におつかることで学んで、自分の意識を変えらるということの繰り返しで今の自分があります。」

大好きなサッカーだからこそ、乗り越えるべき壁がある。

当時あまり女の子がいない中、真依さんは6年間、サッカーに夢中になりました。

そして中学校入学のタイミングで、静岡県にあるJFAアカデミー福島に入学。12歳で家族と離れ、単身静岡県に旅立ちました。

「レベルの高いチームを求めて、自分で決めました。」

中学・高校の6年間、真依さんはサッカー漬けの日々を過ごし、卒業後、東洋大学へと入学しました。

「サッカーが一番集中できる環境だと感じました。自分のやりたいこと、目指しているサッカーができると思って選びました。」

女子サッカー部の石津遼太郎監督が、「1年生からずば抜けていた」と話す真依さんの一番の武器は、スピード、そして単独で相手を突破できる高いテクニック。4年間エースとしてチームを引っ張りました。

「あまり高い目標を言うのは好きじゃないので。まずは目の前のことに集中して結果を出したい。もっともっと上を目指したいけど、今のチームに貢献することが次に繋がると思っています。」

地元をはじめ、いろいろな人たちが応援してくださっているからこそ掴んだチャンスです。自分が活躍することで、地元を盛り上げたいし、サッカーをしている女の子たちにも夢を与えてあげたいと思います。」

12歳から多可町を離れ、22歳で海外へ。幼い頃、近所のグラウンドでボールを蹴っていた女の子は、たった1人で世界の舞台に立とうとしています。

ふるさとかからエールを。なりやまない拍手を。



▲八千代少年サッカークラブでプレイする真依さん(小学3年生) (写真左)

多可町の動き

令和3年6月

公益社団法人knotsと官民連携によるSDGs事業等に関する包括連携協定締結



多可町の住民幸福度の向上と持続可能な地域社会の発展、地域経済の活性化を目指す。

令和3年12月

講演会「世界と地方とSDGs」
講師 多田幸雄さん

令和4年1月

多可町SDGs登録制度開始

令和4年5月

SDGs未来都市に選定

令和5年5月

松井小学校で兵庫県・リーグ21と連携し、「ハチマプロジェクト」開始

令和5年6月

SDGs登録事業者による懇談会開催

令和5年7月

「クリアグリーンTAKA」発足式



(株)木原木材店より、多可町産ヒノキのSDGsバッジ寄贈



SDGs未来都市ってなに？

「SDGs未来都市」とは、内閣府が、SDGsの達成に取り組んでいる都市を選定する制度のことです。

持続可能なまちづくりを実現するために自治体が積極的に取り組むことで、地域が活性化し、そこに暮らす人の暮らしがより豊かになることを目指します。



10事業所
2個人が登録！
(R5.7現在)

多可町SDGs登録制度

「多可町SDGs登録制度」は、SDGsの達成に取り組む事業者・個人を登録し、積極的にPRすることで、事業者の持続可能な成長と地域の活性化を図ることを目的とした制度です。

■対象

- ・町内でSDGsに取り組む個人および事業者
- ・町民税等の滞納がないこと
- ・多可町暴力団排除条例に規定する暴力団および暴力関係密接者でないこと など

■登録期間

登録日から3年間

■登録方法

1. 「TAKA-TownSDGs」のページから様式をダウンロード
2. 事業者、個人のSDGs達成に向けた取り組みを整理し、必要事項を記入
3. 様式をメールで提出
E-mail sdgs@town.taka.lg.jp
4. 町が審査を行い、登録を決定
5. 多可町SDGs登録事業者として広くPR



TAKA-TownSDGs



1人から2人、
2人から3人へ

SDGs

問合せ先 企画秘書課 ☎(32)2381

SDGsは、「Sustainable Development Goals」の略で、『持続可能な開発目標』という意味です。

うーん、難しい…

そこで、この特集の中では、『それならできるをぐんぐんそだてよう』の略として、多可町の人たちが取り組むSDGsを伝えます。

身近な目標はたくさんある！

SDGsという言葉も、今では世界的に浸透してきました。

でも、目標がたくさんありすぎてわからない、難しそう、どこか自分には関係のないこと、と思っている人も多いのではないのでしょうか。

SDGsは17の大きな目標と、その中に169のターゲットというより細かい目標があります。

よく耳にする飢餓や貧困、エネルギーなどは世界共通の大きな目標に思いがちですが、差別をしない、食べ残しをしない、ゴミをきちんと分別するなど、実はもう実行できていることもたくさんあります。

できることからやってみよう

SDGsは、地球に住むすべての人たちが「より幸せな未来を手に入れる」ために、世界が一緒になってさまざまな問題に取り組もうというものです。

国と国の協力はもちろんですが、そのためには、私たちが協力し合うことが必要です。

国だけでなく、企業・地域・学校・家庭の中で協力していくことが、SDGsの実現につながります。

1人から2人、2人から3人へ。

私1人がやっても無駄…ではなく、できることから行動していきましょう。



SDGsには17の目標がありますが、それを5つのキーワードに分けることができます。これを5つの「P」といいます。

People 人間

貧しさを解決し、健康でおたがいを大切にしよう

Prosperity 豊かさ

経済的に豊かで、安心して暮らせる世界にしよう

Planet 地球

自然と共存して、地球の環境を守ろう

Peace 平和

争いのない平和を知ることから実現しよう

Partnership パートナリシップ

いろいろな形で、みんなが協力し合うことを大切にしよう



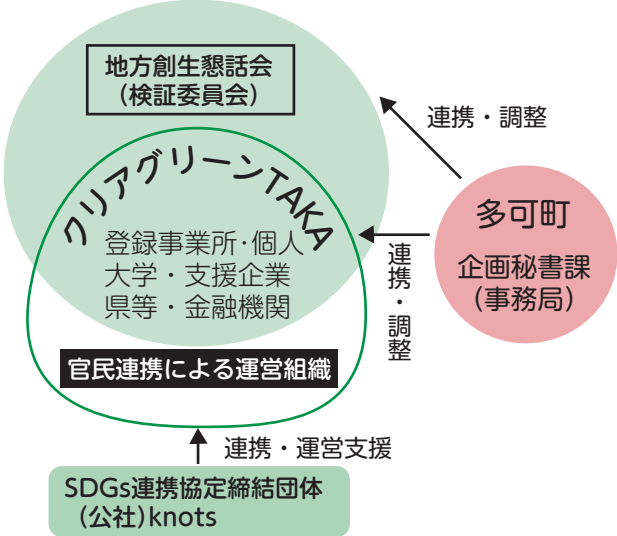
環境・経済・社会の三方面に好循環が生まれる

「クリアグリーンTAKA」発足

7月24日、「クリアグリーンTAKA」が発足しました。クリアグリーンTAKAは、多可町SDGs登録者と企業や大学、金融機関など、産官学の連携を図る新しいプラットフォームです。

発足式には、SDGs登録事業者や個人をはじめ、兵庫教育大学、甲南女子大学、公益社団法人knots(連携協定団体)のメンバーが出席しました。

今後、事業所、個人のSDGs活動のPRや新しい事業展開、地域課題の解決などに取り組みます。



兵庫県・リープ21・松井小学校がタッグ！

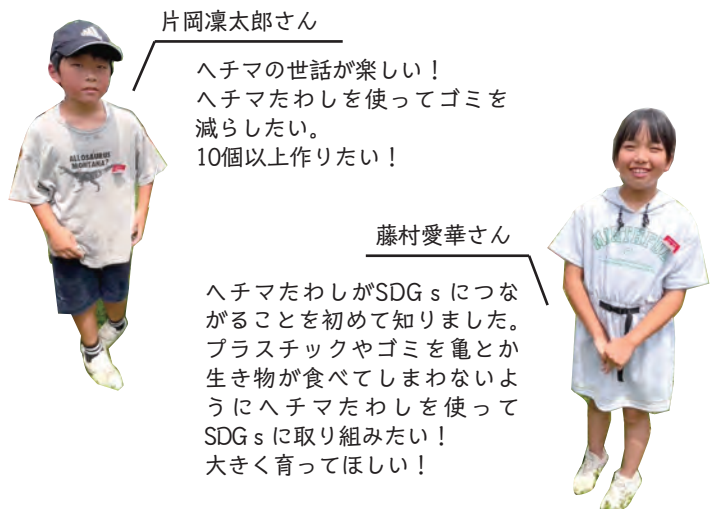
「ヘチマプロジェクト」始動

家庭で使用したスポンジから出るマイクロプラスチックは、やがて海へと流れ着いて…。

兵庫県と「毛髪クリニックリープ21」が企画する「ヘチマプロジェクト」に松井小学校の4年生が取り組んでいます。

自分たちが育てたヘチマのスポンジを使用することで、地球環境への関心を持ってほしいという思いが込められています。

ヘチマの収穫が楽しみです。



片岡凜太郎さん

ヘチマの世話が楽しい！
ヘチマたわしを使ってゴミを減らしたい。
10個以上作りたい！

藤村愛華さん

ヘチマたわしがSDGsにつながることを初めて知りました。
プラスチックやゴミを亀とか生き物が食べてしまわないようにヘチマたわしを使ってSDGsに取り組みたいです！
大きく育てほしい！



多可町が目指す2030年の姿

「クリアグリーンTAKA」を中心に 環境・経済・社会の3方面に好循環が生まれる

環境



■課題

少子高齢化が急速に進む中、自然を守り次世代に繋ぐ人材が不足し、森林・田畑の荒廃が懸念される。



■目指す姿

町・企業・大学など異業種・異分野が連携してアイデアやノウハウを出し合うことで、新たな働き方などを創り出し、林業や農業の従事者を増やす。

経済



■課題

20歳から39歳の転出超過、高齢化などにより、生産年齢人口が年々減少している。



■目指す姿

「クリアグリーンTAKA」により、新たな製品、産業を創り、地域に新たな雇用を創出する。

社会



■課題

若者世代の転出超過や、高齢化の進展。



■目指す姿

子育て世代、特に若い女性に選ばれるまちづくりに取り組む。高齢者の健康増進を図る。

1. 健幸ポイント事業の拡充による、クアオルト健康ウォーキングなどの参加者の増加
2. 健康習慣を身につけ心身ともに元気で暮らせる人が増加
3. 健幸ポイントなどのポイント事業で、ボランティアや買い物支援活動などへの利活用展開
4. 「クリアグリーンTAKA」への参加で、自らの知識や経験を地域貢献にいかし、いきがいを持って暮らす住民の増加

01 大手じゃできない、うちだからできること 特定非営利活動法人cambio



「今までもこれからも、無駄のない産業です。」
多可町が誇る伝統工芸品・杉原紙。
多可町産の楮と、きれいな水から生まれる手漉き和紙は、人の手で一枚一枚丁寧に作られています
「特別なことはしていないけど、捨てるものもなく、端切れなども再生して利用しています。」
最近では、紙そのものを使う人が減っている中で、価値観も少しずつ変わりつつあります。
「普通の紙とは違う、特別感を目で見て、手で触れて感じてほしい。これからは、より存在意義、価値観を大切に、モノを大切に

「獲った命をどう生かすか。」
特定非営利活動法人cambioでは、8年前から鹿肉を使ったペットフードの製造販売を行っています。「現在は、年間約400頭が運ばれてきます。」
これまで、捕獲した鹿はゴミとして焼却されるか、山に埋めるなどの処分しかありませんでしたが、そこに視点を向け、資源として有効活用する方法を生み出しました。
狩猟で捕獲した鹿を猟師が持ち込む。その肉を解体し、添加物ゼロの安心安全なペットフードに加工する。その作業を行うのは、いわゆる障がいのある人たち。
cambioの代表取締役後藤高広さんは、2年かけて就労継続支援について学び、B型事業所を立ち上げました。
「障がいを持った人たちが、自分の病気を隠さずに働ける場所。仲間と働く中で、もっとがんばろう！」

と良い意味で競い合う。働く側も雇用する側も歩み寄りながら、ここがないと困るっていう会社にならないといけない。」
獣害対策、鹿肉の有効活用、処理経費削減、雇用の創出など、cambioの事業は多方面からSDGsに繋がっています。
「SDGsはよその国で起きていることではないと伝えたい。」
最近では、鹿革の活用などにも力を入れています。
「一過性のもので終わりがたくない。従業員の生活がかかっているから。持続可能な会社であるために、売り続けなければいけない。」



02 伝統工芸を守る=特別じゃないSDGs 多可町立杉原紙研究所

に、丁寧に使うということを知ってもらうことでSDGsに貢献していきたい。」
伝統を守りつつ、新しいことにいかに挑戦できるかも、持続可能な杉原紙の課題でもあります。
「他の企業から生まれる廃棄物を、生かした紙づくりができればおもしろい。できない、ではなく、どんどんチャレンジしたい。」



◀多可町の澄んだ水で白さを増す楮



「クリアグリーンTAKA」では、個人、事業所を問わず、多可町でSDGsに取り組む人たちが参加し、交流・学びを通して、新しい取り組みや事業などが自立的に生まれていくことを目指します。
現在登録されている事業所・個人の皆さんを紹介します。

01 特定非営利活動法人 cambio 事業内容 ・有害駆除動物の利活用 ・無添加ペットフード化事業拡大 ・障がい者の雇用・収入の向上実施	02 多可町立杉原紙研究所 事業内容 ・和紙の製造・販売	03 株式会社木原木材店 事業内容 ・兵庫県産(多可町産材)木材の安定調達 ・森林サービス産業需要開拓 ・木育プロジェクトへの参加推進	04 特定非営利活動法人北播磨ラベンダー 事業内容 ・都市・農村交流促進事業 ・地域活性化事業 ・交流施設管理・運営事業
05 小円織物有限会社 事業内容 ・播州織の製造・販売 ・廃棄物を製品化(着火剤)する取り組み	06 多可町商工会 事業内容 ・経営改善普及事業、地域総合振興事業	07 フロンティア株式会社 事業内容 ・寝具インテリア用品卸 ・布団リサイクル事業 ・福祉事業所業務委託	08 山本和樹さん ・無農薬野菜農家の販促応援 ・近隣1人暮らし高齢者への声かけ ・買い物時マイバックの活用 ・電灯をこまめに消す
09 足立織物株式会社 事業内容 ・防災用品製造卸販売(非常用圧縮毛布・非常用衛生用品・その他防災用品) ・繊維製品製造販売 ・真空パッキング加工	10 ハンキュウ 事業内容 ・空き家整理・遺品整理・不用品片付け ・草刈り・庭・前栽の剪定 ・プチ解体・その他困りごとのお手伝い	11 ちょいボラグループ やちよお助け隊 事業内容 ・八千代区内の高齢者世帯の日常困りごと支援(外出支援、日常生活支援)	



05

俺はダイヤモンドだ、生き残るんだ。
小円織物 有限会社

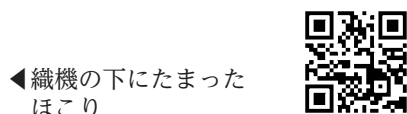


「ほこり、ほこり、ほこり…
これって使えるやん！」
小円織物の3代目小林一光さんは、深夜の工場で機械から出るほこりを見つめながら、ふと思いました。
「織物業界が動く限り絶対に出るほこりを再利用できたら面白いと思って。その当時、コロナ禍で空前のキャンプブームだったこともあって、商工会メンバーと、着火

剤作ったら、という話になったんです。」
そんなこんなで、仕事柄、絶対に木くずが出る大工さんと共同で「ファイヤークラウド」が完成。
捨てるモノから使うモノへと、見事な変身を遂げました。
「テキスタイルから生まれた着火剤、面白いでしょ。最終的には、この商品を作っているのは機屋なんだ。と織物を知ってもらうきっかけになればうれしいです。」
ファイヤークラウドは、梱包作業をNPO法人Esportに委託し、雇用の創出にも貢献しています。
機屋は儲からない。儲けたいなら辞めて会社員をしたほうがいい。どんどん職人が減っていく中で、



小林さんは100年続いてきた小円織物を守るため、日々挑戦を続けています。
「しんどいけど、すごいことをしていると自分で思う。俺はダイヤモンドだ、生き残るんだと言い聞かせています。」
やりたいことは山ほど。
「空き家物件を利用して機屋の小売店を創りたい。機屋の見学や体験を泊まりでしてもらえる施設とかもやりたいです。」
持続可能な機屋への挑戦。
「3代目の仕事は、苦しんで苦しんで花咲かすこと。生き残ります。」



◀織機の下にたまったほこり

06

商工会=SDGs
多可町商工会



▲商工会館の入り口にはSDGsカラーに染められた糸が並ぶ

ずは事業所の生き残りが再優先です。
「多可町にはいい会社がたくさんあります。気づいていないだけで、SDGsの取り組みにあてはまる活動をされている事業所もまだまだあります。商工会として事業所のPRやスキルアップにしっかり取り組んでいきたい。」



▲多可町産木材を使用した商工会館の内装

「この会社変わってるなって思われていいんです。」
木原木材店は、創業から60年以上、地域密着型土木用木材加工センターとして間伐材を利用した資源の活用に力を入れてきました。
「『丸』しかできないから生き残ってるんです。」
代表取締役の木原浩則さんは、土木用の杭を扱っていた実績をもとに、丸材の加工に特化した技術



03

50年後も生き残る木材店を作る
株式会社 木原木材店

「ラベンダーパークのラベンダーは無農薬、化学製品不使用で作っています。」
パークの運営に携わるスタッフは大半が地元雇用で、その中でも高齢者の割合が高く、雇用はもちろん、生きがいの創出にも貢献しています。
「ラベンダーは咲き始めが一番良い精油になりますが、パーク内のラベンダーは観光用なので摘み取りの時期が遅めです。そのため、地域の皆さんに町内の遊休農地などを活用してラベンダーの栽培を行っていただき、買い取っています。」
精油とフローラルウォーターから作られるピローミストは大人気で、多い日には1回で700個の注文が来ることも。

「すべて人の手で行っていますので、注文が多いときは嬉しい悲鳴ですね。」
お客様からの苦情もたくさんいただきますが、ありがたく受け取り、教訓にして改善していきたい。」
若手の人材不足や価格高騰など課題は山積みですが、前向きな姿勢で環境に優しい製品作りにこだわります。



04

1つ1つ手作りで届ける安心・安全
特性非営利活動法人 北播磨ラベンダー



を求め続け、会社の存在価値を生み出してきました。
最近では、土木用木材だけでなく、円柱材(丸棒材)の特徴を生かした『遊びの木材』としての需要も多く、関西圏のアスレチック施設などで利用されたり、キャンプ場やグランピング施設などへの供給も増えています。

「SDGsに繋がる取り組みとして、地域人材の雇用や地域資源の活用による地域の活性化などに積極的に取り組んでいます。」
また『木育』にも力を入れていて、県内のイベントなどへも参加する機会が増えました。」
木材の世界は暗くないー。
木原さんは安定した生産体制を構築するため、円柱材という独自ブランド化で付加価値を付け、販路の拡大を図っています。
「今の課題は、『生き残ること』。そのために、若手の育成が必要ですよ。木材が好き、この会社じゃないとダメと思ってもらう人材と一緒に、100年続く持続可能な木材店を目指したいです。」



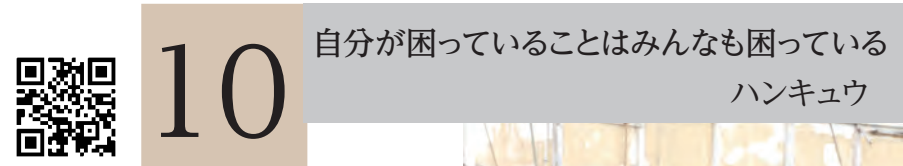


「私、不器用だから、その弱さを隠さず見せています。」
足立織物株式会社の代表取締役足立美由希さんは、創業73年目になる織物会社の女性社長として会社を支えています。



▲暑い中、空き家の整理を1日中行う。
「なかなかお金には繋がらないけど、楽しいよ。」
後藤素弘さんは、自身の経験をもとに、ハンキュウを開業しました。ハンキュウの事業内容は、空き家や遺品整理、草刈りや庭の剪定、その他困り事のお手伝いと記してあります。
「実家の織物工場が廃業して、いわゆるのこぎり屋根の建物がどんどん腐敗が進んでぼろぼろになっていたんです。近所からもクレームがあって、意を決して自分で解体することにしました。会社を退職した後藤さんは、無我夢中で

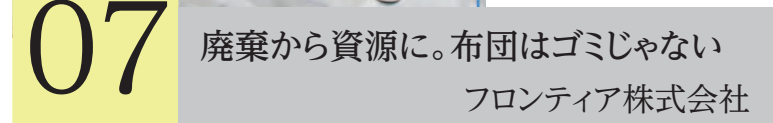
足立織物では、独自の技術で真空パックした防災用毛布を開発し、日本最小級のA4サイズの毛布として高く評価され、多可町とも、災害時の連携協定を締結しています。
「女性がとても多い職場で、10代から70代まで幅広く女性が活躍しています。一人一人が会社の顔になってもらう、みんなにスポットライトが当たる会社を目指して、さまざまな資格取得なども全面的



経験ゼロから解体を始めました。
「業者に頼む経費もなかったらね。大型1種、大型特殊、ユンボの免許と、退職してからたくさん資格をとって、大量のゴミや廃材を仕分けして、建物の大半を取り壊しました。」
片付ける中で、まだまだ使えるものがあると思い、捨てるくらいなら、とネットを通して掲載したところ、大きな反響がありました。「お金なんかいらない。必要な人にまた使ってもらえたらうれしい。」
そんな自身の経験から、きっと困っている人はたくさんいる、と考え、人助け、モノ助けになればと会社を立ち上げました。
「ゴミ屋敷みたいなのところを必死で片付けたりして。儲けはないし

にサポートしています。」
地元雇用も積極的に行い、地域に愛される身近な企業でありたい。創業100年を目指して、常に時代の動きを探りながら、新しい取り組みに挑戦しています。
「廃棄物を削減しようと、使用済・保管期限切れの毛布のリパックや、最近では固形燃料への転換にも取り組んでいます。職場への太陽光パネルの設置や電球をLEDへ変換するなど、50%以上の節約が実現しています。」
そんな足立織物では、SDGsの目標達成に向けて、独自のロードマップを作成し、2030年の目指す姿を具体化することで、社員が一丸となってゴールを目指しています。「マップを作ることで、今までやってきたことが自然とSDGsに繋がっていることがわかりました。これからも、人とモノづくりの見本になれるように取り組みたい。時代に合わせたモノづくりをより一層強化していきたいです。」

「社会の課題は、解決する覚悟が必要です。口だけじゃない、本当にやるのが大切なんです。」
フロンティア株式会社では、本来廃棄され焼却処分される布団を引き取り、新しい製品へと再生する事業を展開しています。



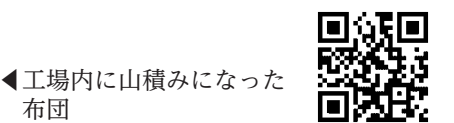
「SDGsって特別なことはなくて、地球も家庭も同じ。まずは自分ができることをやればいい。」
山本和樹さんは、多可町消防団団長、生涯学習まちづくり委員会座長、滞在型市民農園「ブルーメンやまと」の管理人と、まだまだ書き切れないほどの顔を持ち、いつ寝ているの？と思うほど忙しい日々を送っています。
「個人だから、簡単なことからすぐ取り組みます。エコバックを持つとか、電気をこまめに消すと



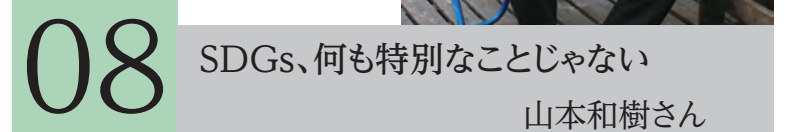
代表取締役の内橋毅さんは、昭和63年に縫製業で起業し、激動する社会情勢の中で、もがきながら生き残るための事業を模索してきました。
「常に聞っているんです。日本の綿の生産率はゼロです。唯一あったのが捨てられる布団です。」
内橋さんは、7年間かけて布団の回収システムを構築し、特許を取得しました。
「それでもゴミ屋と言われたよ。うちはゴミ屋じゃない。再生しているんや。捨てられてしまう布団から綿を素材化して、違うものに変えていく。循環です。」
回収した布団を洗濯、乾燥さ



せ、固くなった綿を生き返らせる。その綿を利用した製品を大手企業などに納品しています。
その作業の大半を、NPO法人ネクストに委託し、雇用の創出にも貢献しています。
「最低賃金はどんどんあがっています。働く人たちの命を預かっているんです。持続可能であるためにはまず企業が生き残らないといけません。SDGsに取り組むなら、現状から目を背けずに、目を向けてほしい。」



▲山本さんが手作りした「みんなのひろば」。地域の人たちが自由に集う



か。近所の高齢者への声かけや見守りもそうです。」
そんな山本さんを慕って、いろいろな人が繋がり、交流が生まれます。
「共生社会と言いながら、分断社会になっていないか、とよく考えます。本当に困っている人は声が出せません。そこをどう聞いてあげれるかを考えないといけません。多可町には可能性がたくさんあります。SDGsの取り組みを通して、異業種間が交わることで新しいものが生まれたら面白いと思う。人と人のつながりが持続可能な町を創っていくと思います。」



国が提言を提出

令和4年度に、国の部活動の地域移行に関する検討会議が、スポーツ庁・文化庁に、それぞれ部活動改革の提言を提出しました。

提言では、「部活動は、教育活動であるが、必ずしも教師が担う必要がない活動」と位置づけられています。

しかし、長い間、教師によって支えられてきた活動であり、子どもたちの主体性や自己肯定感を育て、人間関係の構築や信頼感・一体感の醸成など、たくさんの効果が認められています。

少子化の影響・教師の負担

最近、少子化による生徒数の減少で部活の選択肢が少ない、また、教師が経験のない競技の指導を担う負担や、勤務時間を超えた指導や長時間勤務などがクローズアップされ、これまでのような部活動制度は持続可能性という面で厳しさを増しています。

休日の部活動から地域移行

国の提言では、これまで学校で教師が担ってきた子どもたちのスポーツ・文化活動を、令和5年度から7年度にかけて、まずは休日から、段階的に地域に移行することを提案しています。

しかし、地域移行を進めるうえで、乗り越える課題もたくさんあります。

【地域移行に対する課題】

- ・受け皿となる地域クラブの確保
- ・指導者の確保
- ・活動施設
- ・会費や保険
- ・ニーズの把握
- ・休日だけでいいのか など

文部科学省HP



こうした国の提言を受けて…多可町では

中学生のスポーツ・文化活動の地域展開検討会議

を今年度立ち上げました

地域移行ではなく『地域展開』

現在の学校の部活動をそのまま地域に移すのではなく、地域で仕組みを作っていくという思いで、「地域展開」と呼ぶことにしました。

中学校が統合する令和8年4月のスタートを目指して、子どもたちや保護者の皆さんへのアンケート調査や、地域で活躍されている指導者、プレーヤーの皆さんとの話し合いを進めています。

子どもファーストを大切に

課題はたくさんありますが、地域に活気が出る、教師が今まで以上に子どもたちに関わり、学力の向上や生活の安定に繋がる、子どもたちがいろいろなスポーツや文化活動を選ぶことができるなど、この地域展開の改革が待ち遠しくなるような体制を整えていきます。

検討会議での内容は、随時お知らせしながら進めていきます。



▲暑い中、草ひきと庭の剪定を行うメンバー

「おはようございます！病院行きましょか！」

やちよお助け隊のベストを着たメンバーが玄関で声をかけます。

「今日は、伊藤医院まで送ってって、診察中も付き添って、終わったら家に送って終わり！」

元気な声でそう言って笑顔を見せ、手を添えて利用者を助手席へと介助します。

ちょいボラグループやちよお助け隊は、今から6・7年前に活動を開始しました。

「現在のメンバーは25人ですが、実際に動けるのは限られたメンバーです。メンバーの平均年齢も67歳と、決して若くはありません。みんな仕事をしながら、空いた時間でボランティアをしてくれています。」

事務を担当する秋山進さんは、グループの活動内容などを取りまとめています。

グループの活動内容のほとんどは、移送支援。要するに、病院や買い物などへの送迎です。その他に、庭の草刈りや片付けなど、高齢者の困りごとを支援する活動を行っています。

「基本は80歳以上の一人暮らし高齢者が対象ですが、最近は日中独居の高齢者が増えてきました。病院や買い物に行きたい時間帯に、家に若い世代がいないんですよね。」

令和3年の依頼件数は70件でしたが、令和4年は140件。今年は、3か月ですでに60件と、ニーズはどんどん右肩上がりです。

「地域はどんどん高齢化が進む。その中で、元気なお年寄りががんばるしかない、という状態です。私たちも、いつお世話になる立場になるかわからないからね。」

増えるニーズに対し、メンバーは当然不足。八千代区全体をカ



バーすることは不可能です。

「SDGsの意識がもっと町全体に広がって、私たちみたいなグループが、集落ごとに立ち上げればいいな、と願っています。」

メンバーの高齢化、利用数の増加、利用区域の広域化に加え、移送時の安全面でも不安が大きく、自転車での送迎を引き受けるメンバーは限られています。

「厳しい状況ですが、困っている人を助けてあげたい。その一心です。」

最近是人と人のつながりが希薄になってしまっていて、ご近所同士で助け合うことも少なくなりました。若い人にも参加してほしいけど、なかなか余裕がないからね。」

持続可能な活動を目指すには、あまりにも課題が多い。

そんな中でも、メンバーは笑顔を忘れません。

「活動を通して、喜んでもらう姿を見ると、私たちもうれしくなります。」

この活動を通して、実は自分たちが元気をもらっているんだということに気がつきます。グループには限界があります。どうかこういったグループが町中に広がりま



◀病院への移送はメンバーの自車で行う。



▲敬老の精神を大切に活動する。

新型コロナウイルスワクチン接種
『令和5年秋開始接種』9月20日よりスタート

対象
初回接種（1・2回目接種）を終了したすべての人

接種ワクチン
ファイザー社、モデルナ社のオミクロン株対応1価ワクチン（XBB対応ワクチン）

接種回数
1人1回限り

接種場所
町内協力医療機関での個別接種

予約方法
インターネット予約、またはコールセンターまでお問い合わせください。

接種券の送付
直近の接種を受けた人で、接種券を持たれていない人に、順次発送します。

接種を希望する人は、接種券が届いてから、接種予約を行ってください。

※以前送付した接種券を使っていない人には発送しません。お手元にある接種券を利用してください。

※接種券を紛失した場合は、再発行ができますので、コールセンターまでご連絡ください。

インターネット予約
(24時間予約受付)

多可町コールセンター
(平日 午前9時～午後5時)
☎(32)5670

小児(5～11歳)、乳幼児(6カ月～4歳)のワクチン接種について

対象
初回接種を終了した小児・乳幼児
※初回接種とは
5～11歳の人は1.2回目の接種
6カ月～4歳の人は1～3回目の接種

接種ワクチン
ファイザー社の小児用ワクチン・乳幼児用ワクチン

予約方法
おひさまにここクリニック
※電話予約 ☎(30)0130

牛×鶏 合戦
黒田庄和牛と播州百日どりの食べ比べ
スタンプラリー開催！
9月1日(金)～10月31日(火)

西脇市・多可町の特産品である黒田庄和牛と播州百日どりのPRのため、多可町商工会と西脇市観光物産協会が協力して、スタンプラリーを開催します。

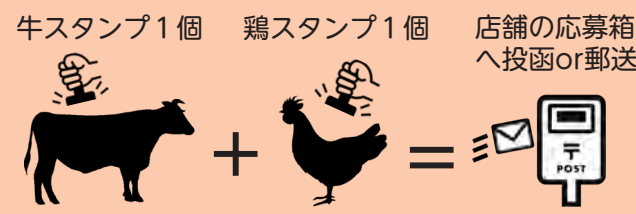
対象店舗32店で提供するオリジナルメニューや商品を1つずつ注文して、スタンプを集めて応募してください。

応募締切 10月31日(火) 消印有効

応募方法
黒田庄和牛を食べると「うし」スタンプ、播州百日どりを食べると「とり」スタンプを押印します。それぞれ1つずつ集めて、各店に設置の応募箱へ投函、もしくは郵便で応募してください。

※店舗の重複はできません。
※スタンプラリーのちらしは、対象店舗、多可町商工会、多可町役場、町内観光施設などに設置しています。

問合せ先 多可町商工会 ☎(32)2161



宝くじ助成金活用

箸荷集会所のエアコン等を新調しました

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業による助成金を受け、箸荷集会所のエアコン・プロジェクター・スクリーンを設置しました。

■新調した備品
エアコン3台(大会議室2台、和室1台)、プロジェクター、スクリーン各1台



コミュニティ助成事業って？
宝くじの収益金を財源として、コミュニティ活動の促進と健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広報を目的としています。今後ともコミュニティ活動を支援していくために役立てていきます。

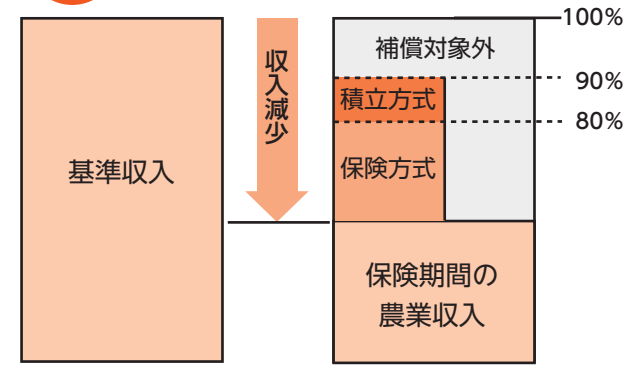
杉原の防災対応資機材の整備を行いました

コミュニティ助成事業により、杉原集落が災害に備え、防災対応資機材の整備を行いました。



現

積立方式併用プラン



収入保険とは
自然災害や価格低下だけでなく、農業者の経営努力だけでは避けられないさまざまなリスクから農業経営を守る保険です。

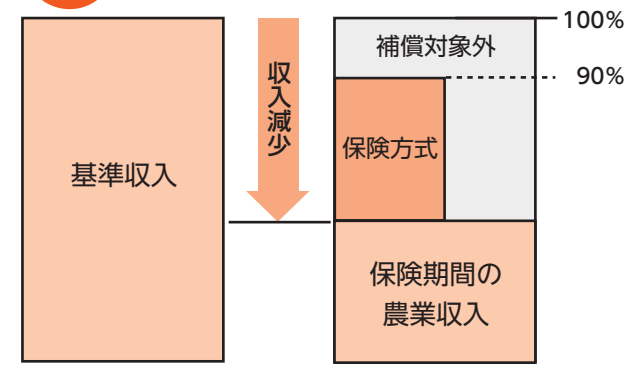
令和6年1月加入分から制度改正になります！

保険方式だけでなく、今までの積立方式併用プランと同じ補償を受けるプランができます。

保険料を安くして、保険方式のみで基準収入の最大90%まで補償するタイプが創設されます。

新

保険方式補償充実プラン(追加)



積立金は、税制経費となりませんが、保険料は全額経費になります。

保険方式補償充実プランの加入も、所得税または法人税の軽減対象となります。

早期の加入が可能です！

令和5年から青色申告を始めた農家は、令和6年から加入が可能になりました。

問合せ先
兵庫県農業共済組合 西脇多可事務所 ☎(21)90002

NOSAーひょうご西脇多可事務所
『収入保険』に加入しませんか？

催し

第34回全国おじいちゃん
おばあちゃん子ども絵画展

展示会

とき

9月16日(土)～18日(月・祝)

午前9時～午後5時

ところ

ガルテン八千代体育館

内容

町内作品と入賞作品の展示
※応募作品は、10月以降に多可町
ホームページでWEB展示します。

表彰式

とき

9月18日(月・祝)

午前9時30分～

ところ

ガルテン八千代体育館

対象

特別賞22点の受賞者

問合せ ことも未来課

☎(32)2385

コークゼミ基礎講座
「地域づくり講演会」

地域課題について学ぶ「コークゼミ・あったかは〜とらいん」の公開講座です。どなたでも参加できます。

とき

9月21日(木) 午後7時30分～

ところ

ベルディーホール 会議室

参加費

無料

内容

演題「地域づくりを楽しむ
〜ちよつとの勇気で、新たな
チャレンジ〜」
講師 森川稔さん(滋賀県大津市平
野学区まちづくり協議会理事)

申込・問合せ先

総務課 地域共生社会づくり推進
担当

☎(32)2382

とき

9月23日(土・祝)

ところ

・芸能発表 午後6時30分～
・文芸コーナー(短歌・川柳)
・お茶席コーナー 午後6時～
・売店(うどん・だんご)
午後5時30分～

問合せ先

加美体育館

ベルディーホール

☎(32)1300

女性のための
「出前チャレンジ相談」

仕事をしたい、新しい活動を始めたい女性を対象に、女性相談員がライフプランに沿ってアドバイスします。

とき

10月3日(火)

①午前9時～②午前10時～
③午前11時～

※託児あり

※1人50分(予約制)

ところ

子育てふれあいセンター
相談員 沼澤郁美さん

申込締切

(特定社会保険労務士)

申込・問合せ先

生涯学習課

☎(32)5122

とき

10月28日(土)

ところ

午前10時30分～午後2時
アスパルアリーナ

対象

障がいのある人とその家族

参加費

無料

お知らせ

学童保育、認定こども園などへの入園(所)申し込み

令和6年4月から令和7年3月までの間に、認定こども園など教育・保育施設、学童保育への入園(所)を希望される場合は、申し込みが必要です。

※入園(所)説明会は開催しません。不明な点はお問い合わせください。

書類配付。申込期間

10月10日(火)～27日(金)

書類配付場所

こども未来課、加美地域局、八千代地域局、子育てふれあいセンター
※教育・保育施設は、町内の認定こども園などでも配布します。
※詳しくは広報たか10月号に掲載します。

※提出書類で「保育を必要とする事由証明書」の提出に時間を要する人は、早めに準備をお願いします。

証明書の様式は多可町ホームページからダウンロードできます。

問合せ先

こども未来課

☎(32)2385

動物愛護週間

9月20日(水)～26日(火)

- ①猫は屋内で飼いましょう。外飼いは、交通事故やケガ、感染症などの危険がいっぱいです。ふん尿、ゴミを荒らす、鳴き声がうるさいなど周囲の迷惑にならないことも飼い主の責任です。
- ②犬や猫は不妊去勢手術をして飼いましょう。無計画な繁殖で望まれない命を生み出さないためにも、責任を持って飼育しましょう。
- ③猫にエサをあげないでください。エサをあげることは、飼い主とみなされます。

動物愛護フェア～猫と楽しく暮らそう！～

とき 10月28日(土)
午前10時～受付
モデルルームで猫とふれあいながら、猫との楽しい暮らしについて体験しましょう！



問合せ 兵庫県動物愛護センター三木支所
☎0794(84)3050

子育てのための施設等利用
給付制度

子育てのための施設等利用給付認定の3号認定対象者が、対象事業を利用する場合に利用料を補助します。

対象事業・施設

預かり保育事業、認可外保育施設、病児保育事業、一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業

対象

次のすべてに該当する人

①0～2歳児の児童(令和5年4月1日時点の年齢)

②保護者などが仕事や病気などの理由で児童を家庭で保育できない状況にある。

③保護者もしくは扶養義務者、または家計の主宰者が市町村民税非課税者である。

※4月～8月の認定

※前年度の市町村民税を確定

9月～翌年3月の認定

※前年度の市町村民税が非課税世帯に該当しなかった人で、今年度の市町村民税が非課税の場合は、9月以降に3号認定を受けることができる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

問合せ ことも未来課

☎(32)2385

7月の入札結果 ■問合せ 財政課 ☎(32)4771

工事(業務)名	請負額(税込)	請負業者
7月4日入札分		
町道奥中央線 路側修繕工事	6,787,000円	(有)大量建設
広田橋 橋梁補修設計業務	4,048,000円	(株)吹上技研コンサル タント神戸営業所
多可町水道事業経営戦略再策定業務委託	4,620,000円	(株)相互設計事務所
多可町下水道事業経営戦略再策定業務委託	4,708,000円	(株)昭和設計神戸事務所

工事(業務)名	請負額(税込)	請負業者
7月18日入札分		
町道丹治13号線 道路防災工事	5,280,000円	(有)東谷口組
加美区(杉原)給水管布設替工事	2,178,000円	(株)ヨシカワ



入札結果はこちら



▲前回の様子

申込締切 10月6日(金)

申込方法 氏名・住所・電話番号・障がいの有無・送迎の要否・そのほか特に伝えておきたいことを、社会福祉協議会までご連絡ください。

当日のスタッフも募集しています! ■募集締切 9月29日(金)

申込・問合せ先 多可町社会福祉協議会

☎(32)3425
FAX(32)4162

お知らせ

多可町喜寿敬老会 敬老祝金の贈呈について

喜寿敬老会

とき

9月15日(金)

午前10時30分～受付

午前11時～開会

ところ ベルディーホール

対象

昭和22年4月2日～23年4月1日生まれの人

敬老祝金

長寿を祝い、次の人に敬老祝金を贈ります。

◆最高齢の人

祝金 50,000円

(基準日 9月15日)

◆米寿の人

祝金 5,000円

(基準日 9月15日)

昭和11年1月1日～12月31日生まれの人

◆100歳になる人

祝金 30,000円

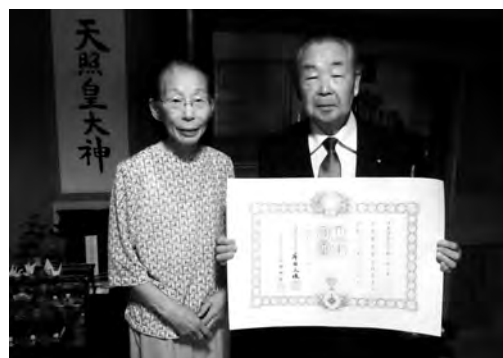
(基準日 誕生日)

問合せ 福祉課 ☎(32)5120

表彰

瑞宝双光章

藤原幸三さん(安坂)



昭和33年から平成8年までの永きにわたり、公立中学校教諭、公立小学校長を歴任されました。温厚明朗、実直な人間性で、教育に対する熱き情念と信念をもって実行力を発揮し、自ら考え主体的に判断し行動する力を持った児童生徒の育成に尽力されました。また、兵庫県教育委員会社会教育主事や指導主事、旧加美町教育委員会教育課長として、教育行政の振興に大きく貢献されました。

多可町子育て家庭
ショートステイのご案内

ショートステイとは

子どもを養育している家庭の保護者が、社会的事由(疾病、育児不安、看病疲れ、出産、看護、事故、災害、冠婚葬祭、転勤、出張、学校などの公的行事への参加)により、一時的に家庭での養育ができない場合、また母子が夫の暴力により緊急一時的に保護を必要とする場合などに、児童福祉施設などで養育・保護をする事業です。

利用日数

1回の利用につき原則7日以内

実施施設

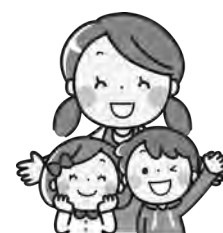
児童養護施設、乳児院、里親、母子生活支援施設

※利用は有料です。

※養育・保護が適当でないと認められた場合や、施設の空き状況などにより利用できない場合があります。

問合せ

こども未来課 ☎(32)2385



委嘱

民生委員・児童委員

川本速臣さん(杉原)



任期

令和5年8月1日から

証明書コンビニ交付 かんたん窓口証明書交付システム を終日停止します

証明書コンビニ交付サーバーのメンテナンス作業に伴い、証明書コンビニ交付サービスなどを終日停止します。

停止日時 9月13日(水)

午前6時30分～午後11時

対象

- ①証明書コンビニ交付サービス(全国)
- ②かんたん窓口証明書交付システム(役場本庁、両プラザ)

ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

問合せ 住民課 ☎(32)2383



ベルディーホールをブルーにライトアップ 9月23日は『手話言語の国際デー』

手話言語が音声言語と対等であるとし、ろう者の人権が保障されるよう社会全体で意識を高める手段を講じることを促進するため、全国各地で記念イベントが開催されます。

多可町では、ベルディーホールをブルーにライトアップする予定です。

結核予防週間

9月24日(日)～30日(土)

結核は、過去の病気ではありません。

痰のからむ咳、微熱、身体のだるさが2週間以上続く場合は早めにかかりつけ医に相談しましょう。

結核は、今でも1日に35人の新しい患者が発生し、5人が命を落としている、日本の重大な感染症です。

令和4年に北播磨地域では、32人が新たに結核を発病しています。65歳以上の人は、年に1度は健康診断(胸部X線検査)を受けましょう。



過去の病気じゃない！
結核は「現代」の病気だよ
決して他人事ではないんだ

問合せ 加東健康福祉事務所
健康管理課 ☎(42)9436

農地中間管理事業
(経営転換協力金)について

平成26年度から行っている経営転換協力金事業は、令和6年度で廃止になります。今年度は令和5年12月末までの受付分が対象です。

経営転換協力金とは

現在自作している農地を農地中間管理機構を通して10年以上受け手に貸し付けし、かつ当該農地が地域集積協力金と一体的に取り組む地域に含まれている場合、面積に応じて交付される協力金です。

問合せ 産業振興課

☎(32)2388

交付単価	令和5年度 (令和5年12月末 受付分まで)	令和6年度
	1.0万円/10a (上限25万円/戸)	廃止
交付対象	地域集積協力金と一体的 に取り組む場合のみ対象	

※交付対象となるためには、自作しているすべての農地を中間管理機構に預けるなどの要件があります。詳しくはお問い合わせください。

まずは話してみませんか

性暴力の悩み、ひとりで抱え込まないで。
たまらずに、お電話ください。

はやくワンストップ

#8891

性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター
全国共通番号

内閣府HP



9月10日～16日 自殺予防週間



まもろうよこころ 検索



知らせてほしい、心のSOS

心がもやもやしたり、ざわついたら、
ひとりで悩まず伝えてほしい。

相談窓口



※感染対策のため、変更、中止になる場合があります。

相談名	日時・相談員	場 所	担当課(電話番号)
心配ごと相談	9月 7日(木) 10:00～正午	役場本庁舎201会議室	福祉課 ☎(32) 5120 ※できるだけ相談日の1週間前までに予約をお願いします。 ※相談時間は1人1時間以内です。
	10月 5日(木) 10:00～正午	役場本庁舎201会議室	
	9月12日(火) 10:00～正午	加美プラザ相談室	
	9月19日(火) 10:00～正午	八千代プラザ会議室 4	
身体障がい者相談	9月 1日(金) 13:30～16:00	役場本庁舎101相談室	福祉課 ☎(32) 5120 【障がい者相談支援センター】 ☎(32) 5180 平日9:00～17:00(福祉課内)
	10月 2日(月) 13:30～16:00	役場本庁舎101相談室	
生活困窮相談	9月14日(木) 13:00～16:00	役場本庁舎101相談室	自立相談支援センターひょうご ☎079(284) 5514 ※要予約
人権相談	9月11日(月) 10:00～正午	多可町隣保館	多可町隣保館☎(32) 1389 (人権啓発推進室) ※要予約
	10月10日(火) 10:00～正午	八千代プラザ	
行政相談	9月21日(木) 10:00～正午	加美プラザ相談室	企画秘書課 ☎(32) 2381
社会保険労務士 無料相談	9月 5日(火)・19日(火) 13:00～16:00	役場本庁舎101相談室	県社労士会西脇支部☎0795(72) 0949 ※電話での相談はできません。
税理士による 税の無料相談	9月14日(木) 13:00～16:00 ※電話での相談はできません。	役場本庁舎103相談室	近畿税理士会西脇支部 ※要予約 ☎(22) 5566 遠藤会計事務所内
消費生活 ・多重債務相談	火・金曜日 10:00～正午/13:00～16:00	※月・水・木は、西脇市役所でも相談できます。☎(22) 3111 役場本庁舎	消費生活センター☎(32) 3322 ※予約優先
多可っ子悩み相談	月～金曜日(祝日は除く) 9:00～17:00	電話受付のみ	多可町青少年育成センター ☎(32) 3423
認知症相談	9月12日(火) 9:00～正午	役場本庁舎 ふくし相談支援課	地域包括支援センター ☎(30) 2525 ※要予約

母子保健事業と健康づくり事業

すくすく 2か月児教室	10月18日(水) 9:45～10:00 R 5年7月1日～8月31日生 子育てふれあいセンター	もぐもぐ 離乳食教室	10月 5日(木) 9:45～10:00 R 5年4月1日～5月31日生 アスパル
4か月児健診	9月26日(火) 14:00～ 対象者には個別に案内します。	のびのび 子育て相談	9月14日(木) 9:30～11:30 要予約 アスパル
10か月児 育児相談	9月 7日(木) 9:30～10:00 R 4年10月7日～12月7日生 アスパル	一般健康相談 (保健師・栄養士)	9月12日(火) 9:30～11:30 要予約 アスパル
1歳6か月児 健診	9月26日(火) 13:30～ R 4年1月1日～20日生 アスパル	栄養相談 (病態別)	9月19日(火) 9:00～16:00 1週間前までに要予約 アスパル
母子手帳交付 妊婦健康相談	9月12日(火)・9月26日(火) 10月10日(火) 8:45～10:30 アスパル	こころの相談	9月 6日(水) 9:30～14:50 ところ：八千代プラザ 要予約

加東健康福祉事務所相談事業 ※要予約

■専門栄養相談	9月 1日(金) 13:30～15:00	健康管理課☎42-9365
■こころのケア相談	9月28日(木)	地域保健課☎42-9367
■H I V抗体(エイズ)・肝炎ウイルス・梅毒検査・相談	9月7日(木)・21日(木) 13:30～14:10	健康管理課☎42-9436

ふくし総合相談窓口

月～金曜日(祝日は除く)
8:30～17:15

ふくし相談支援課

☎(30) 2525

那珂ふれあい館からのお知らせ

芝生広場のふれあい舞台を使ってみませんか？

那珂ふれあい館の駐車場横の芝生広場にある屋外舞台を知っていますか？

各種文化、芸能の発表会やイベントに使用することができます。

中区を一望できる見晴らしの良いロケーションで、気持ちよく演じてみませんか？

利用希望の場合は、那珂ふれあい館までお問い合わせください。



- 利用時間 午前9時30分～午後4時
- 使用料 無料
※音響などの設備はありません。
- 問合先 那珂ふれあい館 ☎(32) 0685

北はりま職業訓練センター 各種講座のご案内



- 問合先 北はりま職業訓練センター ☎(23) 4326

資格取得やスキルアップなど目的に応じたさまざまな講座を開催しています。ホームページで詳しく紹介しています。

講座名	期間など	受講料
新入社員 フォローアップ	10月5日～6日 午前9時～午後4時 (2日間)	13,000円
中堅社員研修	10月12日～10月13日 午前9時～午後4時 (2日間)	16,000円
WordExcel基礎	10月4日～3月27日 午後6時30分～9時 (24日間)	38,000円
WordExcel応用	10月10日～3月26日 午後6時30分～9時 (24日間)	40,000円
Jw_cad基礎	10月2日～12月25日 午後6時30分～9時 (12日間)	31,000円 教材費 3,500円
ExcelV B A基礎	9月28日～12月21日 午後6時30分～9時 (12日間)	26,000円

※受講料は税込みです。申し込みなど詳細はお問い合わせください。

※雇用保険に加入されていない方は、受講料に3,000円が加算されます。



文芸たか

【俳句】

田草取り穂先に頬を突かれて
青ガエル小雨に飛んではしゃぎおり
土砂降りに葉陰にかくれあま蛙
人寄れば暑い of 三文字並べたて
炎天下でっぺん目指す球児かな

池田義孝
伊藤忠則
宇高美由喜
松下孝裕
安田昇司



【川柳】

萩咲いて万葉人の秋を知る
電話帳だけは見事にダイエット
寺尾麦人
藤原栄司

絆カフェの開催日程 ※要予約

誰でも自由に参加できる場です。お気軽に参加ください。

ささゆり絆カフェ ☎(30) 0555 9月28日(木)午後1時30分～3時 清爽の里 参加費：200円
絆カフェふきのとう ☎0790(47) 2077 9月2日(土)午後8時～9時 ZOOMによるオンラインカフェ
絆カフェ・Ohana ☎(36) 0903 9月16日(土)午前10時～正午 はなの家 参加費：350円 ※送迎あります
絆カフェ千ヶ峰 ☎(35) 0777 9月12日(火)午後1時30分～3時 多可町交流会館 参加費：実費 ※送迎あります
絆カフェオレンジ ☎(30) 2525 9月29日(金)午前10時～11時30分 アスパル2階研修室 参加費：100円 ※送迎あり

インタビュー『視覚障がいのある人の生活』

福祉課 ☎(32)5120 Fax(30)2526
障がい者相談支援センター専用
☎(32)5180 Fax(30)2526



視覚障がいのある人はどのように暮らされているのだろう？と思い、多可町在住の視覚障がいのあるAさんにお話を伺いました。

Aさんは、生まれつきではなく、途中から全盲になりました。

担当「見えない中で、どうして朝だと分かるのですか？」

Aさん「起きて家の外に出て、太陽の光はわからなくても、熱線というか、肌に刺す熱さで朝がわかります。それに、これがあれば時間は正確にわかります。」

Aさんが見せてくれたのは、携帯音声電波時計でした。ボタンを押すと「〇時〇分です」と音声で教えてくれます。

担当「どうして夜だと分かるのですか？」

Aさん「毎日午後9時～9時30分ぐらいに寝るようにしています。リズムよく暮らしていると、だんだん夜の時間がわかってきます。それと、これ。」

そういいながら、Aさんは、ボタン1つで正確な時間を教えてくれる音声電波置き時計を見せてくれました。

担当「普段の移動はどうしていますか？」

Aさん「1人のときは、白杖が頼りです。いろいろなを感じながら集中して歩くので、ゆっくりになるし疲れます。溝や川の水の流れる音やおいしそうな匂いも情報です。ガイドヘルプを利用すると、歩く方向を導いてくれるので安心です。ペースも速くなり、いい運動になります。」

担当「こんな助けがあればありがたいと思うことはありますか？」

Aさん「自分の行きたい所へ案内していただくときに、店先までではなく玄関まで案内してもらえるとありがたいです。案外、玄関が分からないことがあるんです。」

担当「うれしいと思うことはありますか？」

Aさん「朗読ボランティアの皆さんが、広報とか、社協だより、新聞、議会だより、絵本などを朗読したCDを作ってくださいるので、いろいろな情報を知ることができてうれしいです。」

私たちができることを、日々の生活の中で心がけて実行することが大切ですね。インタビューありがとうございました。

知っていますか？

国民年金の任意加入制度

60歳からの任意加入

老齢基礎年金を受け取るためには、国民年金(厚生年金・共済組合の加入期間を含む)に10年以上加入し、保険料を納付(保険料免除期間などを含む)していることが必要です。

60歳になっても、受給資格期間を満たせない場合は、60歳から65歳になるまで国民年金に任意加入して保険料を納めれば、受給資格期間を満たすことができます。

65歳になっても受給資格期間を満たせないとき

70歳になるまでの期間で受給権が確保できる場合は、加入期間を延長することができます(特例任意加入といいます)。

特例任意加入は、年金額を増やす目的では利用できません。受給資格期間を満たした時点で加入者ではなくなります(昭和40年4月1日以前に生まれた人に限ります)。



住民課 ☎(32)2383

海外へ転出するとき

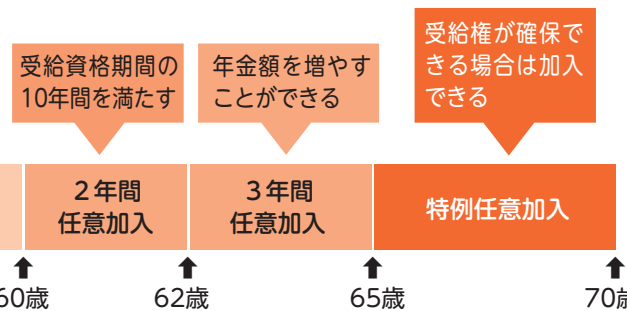
日本国籍を持つ20歳以上65歳未満の人が海外に転出・居住する場合は、国民年金をやめるか引き続き任意加入するかを自分で選択できます。

役場住民課で手続きできます。

保険料の納付率 多可町が81.76%

加古川年金事務所管轄(加古川市・高砂市・播磨町・稲美町・加西市・西脇市・多可町)の令和4年度国民年金保険料の納付率は76.55%です。

その中で、多可町は81.76%と高く、皆さんの年金に対する意識の高さが表れています。将来、無年金・低年金にならないためにも、保険料を納付しましょう。納付が困難なときは免除申請を活用しましょう。



町長室から こんにちは



多可町長 吉田 一四

想定外を想定しましょう

9月1日は、「防災の日」です。今からちょうど百年前の1923年に発生した「関東大震災」が由来とされます。

そしてこの頃は、立春から210日あたりで、台風などの自然災害の多い時期とも重なり、防災への心構えを確認する日となっています。

多可町においても、**9月3日に多可町防災訓練**を予定しています。集落における避難確認や町による指定避難所訓練を予定していますので、災害に備えることの重要性を認識し、積極的な参画をお願いします。

8月15日に予定していた「第18回多可町ふるさと夏まつり」。今年は4年前に台風のために中止してから、コロナウィルス感染症の影響で3年間実施できず、ようやく実施できる見通しで、実行委員会や役場職員が丸となり準備を重ねましたが、台風7号の影響

響で中止せざるを得なくなりました。

この祭りでの花火にはたくさんの方々から協賛金を提供いただき、花火に対する大きな期待があったことも合わせて、大変残念な結果で申し訳ありませんでした。

協賛金については、提供いただいた方々のお気持ちに沿った形で対処させていただきます。

この厄介者の台風7号は、兵庫県を縦断し、その中心がほぼ多可町の真上を通過しました。その結果、夏まつりの中止こそありましたが、大きな災害には至っていません。これは不幸中の幸いと言うほかありません。

一方、非常に大きな台風であったので、その影響が近畿地方のみならず東海地方にまで被害が及んでいます。

このような幸運がいつも助けてくれるとは限りません。明日は我が身との気持ちを持って、準備に万全を期することが大切です。

もしもの時は、町やテレビからの情報を充分取り入れ、積極的に避難行動を取ることが重要です。避難訓練への参加も含めて、普段から準備をお願いします。

ふれあい

住民学習会

問合先 人権啓発推進室
☎(32)1389

いよいよ9月が始まります。終了した地区もありますが、ほとんどの地区がこれから12月にかけて住民学習会を実施する予定です。

住民学習会は、年に一度、「人権」やそれを取り巻く時代の流れについて、身近な人たちと共に考えるきっかけとなる機会といえるのではないのでしょうか。時代と共に「人権」についての認識も価値観もそれを取り巻く状況も著しく変化していきます。そのような中で、できるだけ新しい情報を入れながら、周りの意見も聞くことで、自分ならどう対応していくかなどを考える習慣を養う機会になればという願いがあります。

「21世紀は、環境と人権の世紀」といわれて久しいですが、一般的には、私たちは毎日の生活の中で、環境についていつも意識したり考えたりしているわけではないと思います。

しかし、今年の夏の暑さなどを体験すると、マスクなどを通して環境破壊と異常気象との関連性

や行政の環境対策、さらには日常生活での電力削減やゴミの分別など自分にできることは何かを考えたりします。

「人権」についてはどうでしょうか。最近では新聞記事などでLGBT(性的少数者の総称)の問題や、ネットでの誹謗中傷事案などの報道を見ることが多くなってきましたが、それと自分の生活との関連を考える人はほとんどいません。なにか遠いところで起こっている出来事、他人事で済ませてしまいがちです。

しかし、学習会で何らかの情報が入っていれば、「ああ、あのことか」と関心もわいてきます。そこから自分への問いかけ、自分がもしその立場ならどうか、他者に対して思いやりに欠ける行動はしていないか、などの意識が芽生えてくれば幸いです。

誰もが幸せに暮らせる多可町を目指して、そういう意識、習慣を身につけることが大切です。

そのためには、そういう視点で物事を見ることができ基準というものを自分の中で形成し、絶えずアップデート(更新)していかなければなりません。そのきっかけの1つとして住民学習会が実施されていると考えてはどうでしょうか。



競輪補助事業を活用して 「特殊浴槽」を更新しました



令和5年度公益財団法人JKA「競輪」補助事業を活用して、当院2階の特殊浴室に設置している「特殊浴槽」を、『オージー技研株式会社製HK-255S-U5・RA-9100』へ更新しました。



特殊浴槽とは

浴槽をまたいだり、浴槽の中で座った姿勢を取ることが難しいなど、さまざまな事情で通常の入浴が困難な方に対して、入浴を提供するために設計された機器です。

最新の機器に更新したことにより、入院患者様の体の清潔保持、感染症予防などにより効果を発揮し、より安全で快適な入浴を提供することが可能となりました。

当院ホームページにも特殊浴槽について情報を掲載していますので、ご覧ください。

消防通信 vol.203

多可出張所 ☎(32)0119
多可北出張所 ☎(35)0119
多可南出張所 ☎(37)0119



「救急の日」と「救急医療週間」

「救急医療週間」 9月3日(日)
～9日(土)
「救急の日」 9月9日(土)



救急の日は、救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。期間中は、全国各地で救急に関するさまざまな行事が開催されています。



救急車の適正利用をお願いします

多可町内には3台の救急車がありますが、救急要請によってすべての救急車が出動することもあります。この機会に、救急車の適正利用について考えていただき、重症患者が適切に救急医療を受けられるよう皆さんのご理解とご協力をお願いします。



普通救命講習会のご案内

北はりま消防本部では、毎月第4日曜日に普通救命講習会(3時間)を開催しています。

■西脇消防署開催日

10月22日(日)・令和6年1月28日(日)

※その他の月は、加西消防署または加東消防署で開催しています。

※開催日の5日前までに、申し込みが必要です。

※詳しくは、ホームページまたは西脇消防署救急係☎(22)0119までお問い合わせください。



体育協会大会結果

公民館親善ソフトボール大会 (フリー)

優勝 鍛冶屋公民館
準優勝 的場公民館
第3位 下野間公民館・高岸公民館



鍛冶屋公民館



的場公民館

スポーツ
やろよ!

多可町体育協会
Instagram



■問合先 生涯学習課 ☎(32)5122

体育協会大会のお知らせ

第16回多可町ソフトボール 選手権大会

とき 10月1日(日)
ところ ガルテン八千代グラウンド
申込締切 9月18日(月)



熱中症に気を付けましょう

湿度が高く風の弱い蒸し暑い日にスポーツをすると、気温があまり高なくても熱中症になる危険性があります。また、直射日光の下で長時間にわたる運動は避けましょう。



地域共生とこころの地図

ある会議で、「こんな不便なところに子どもに帰ってこいとは言われへん。」と言われた。その人と同じ地域に住むもうひとりは、「姫路市内の職場まで1時間ちょっと。不便やない。」と言う。田舎の不便さをあげるときりがなく、都会とは比べようがない。地域の不便ってなんだろうと、引き出しからコンパスを出してきて、多可町の地図を広げていろんなところに刺して円を描いてみた。グーグルマップで、2点間の所要時間もチェックした。びっくりの連続、地図の見方が一変したではないか。

隣接市町の大規模商業施設や高速インターなどからのアクセス時間、距離、町内のいずれの地点をみても、車の移動に際立って不便なところはない。加美区の若い家族は、「清水坂トンネルで住環境がよくなったのでUターンを決断した。」と語った。八千代区の若い家族も、「都会からUターンしたが、以前より道もよくなって便利になっている。」と言う。

普段目にする地図は行政圏のものだが、生活圈で地図を見直すと周辺が玄関口として利便性の高い区域ではないか。福崎のスーパーへ行くと、八千代の人とよ

あったか Vol.15 は～と通信

■問合先 総務課 ☎(32)2382
(地域共生社会づくり推進担当)

く出会うと聞いた。船坂トンネルを出て国道まで信号がない。多少道は狭いが生活圏の地図だ。

地域局を新たな地域コミュニティの拠点としてどう改編するかに多くの方の意見を集約しようと、小規模な座談会を進めている。その中では、行政圏と生活圈の重なる新たな地図をつくろうと提案を受けた。それを「こころの地図」と呼ぶ。人口減少社会という難局に道はあるのかを問いつつ、「こころの地図」に新たな道を描きこみたい。



子育てふれあいセンター

子育てふれあいセンター ☎(32) 2816



おでかけひろば

と き：9月5日(火) 午前10時～11時30分
ところ：加美プラザ 子育て支援室
※隣にある西脇消防署多可北出張所の消防車や救急車も見に行きましょう！

「リユース会」開催！

～着なくなった服や使わなくなった育児用品を必要な人へ～



と き：9月1日(金)～10日(日)
午前9時～午後4時

※9日(土)は休館日のためお休みです。
ところ：子育てふれあいセンター

ベビー・こども服・育児用品を集めています。
提供していただけるものがあれば、子育てふれあいセンターまでお持ちください。

「マタニティひろば」のご案内

と き：9月19日(火) 午前10時～11時30分
ところ：子育てふれあいセンター



こんなこと
しています♪

「地域交流」 をしています

八千代区坂本の皆さんとの交流の様子です。

抱っこしてもらったり、お話をしたりして、地域の人たちのあたたかさをいっぱい感じる事ができました。



「いきいき百歳体操」
を一緒にしました♪

季節の遊びやふれあい
遊びで交流!



今年度は、9・1・2月の3回交流会を予定しています。

次回は…

と き 9月28日(木) 午前10時～11時30分
ところ 中区坂本公民館

参加者・出演者募集中！

『こども演劇セミナー』

と き 11月3日(金)～5日(日)
午前10時～午後3時

対 象 小学1年生～中学3年生

参加費 2,000円

※9月5日(日) 午後2時～発表会

『ベルディーホール演劇セミナー』

対 象 小学1年生以上

参加費 3,000円(保険代含む)

練習期間 11月～12月

発表公演 12月17日(日)

体験ワークショップ 9月3日(日)
午前11時～午後2時～

9月2日(土)友の会先行発売

講演会およびアバンギャルディパフォーマンス

『ゼロからイチを生み出す力』

と き 10月19日(木) 午後1時30分～
料 金 一般2,000円 高校生以下1,000円
(全席指定)

出 演 akane、アバンギャルディ

児童館 だより

中児童館 ☎/FAX(32) 4328

みなみ児童館 ☎/FAX(35) 1420



わくわく体験教室

「おもほり」



と き 9月16日(土) 午後1時30分～3時
雨天時は10月7日(土)

ところ みなみ児童館

対 象 幼児・小学生とその家族

参加費 無料

持ち物 軍手、長靴、帽子、タオル、水筒

申込締切 9月14日(木)

※就学前のお子さんは、保護者同伴。

※汚れてもいい服装で参加してください。

申し込みはWEBでも受付中！

イベントの申し込みはWEBまたは電話で
受け付けています。



たかテレビ 9月 テレビガイド

たかテレビ局 ☎(35) 1001



1日	金	多可町音楽祭(再)
2日	土	あつ!たかニュース
4日	月	町を創る礎たち・たかおこし隊が行く! 多可赤十字病院チャンネル(再)
5日	火	月ごと、まるごとあつ!たかニュース
7日	木	ふるさと創造大学第2回講座
9日	土	あつ!たかニュース
11日	月	消防操法大会 ポンプ車の部(再)
12日	火	「知っておいほしい多可町創生物語」講演会
14日	木	あつ!たかインフォ
16日	土	あつ!たかニュース
18日	月	敬老の心 今も尚、高らかに(再)
19日	火	たかおこし隊が行く!・県警です・投稿ビデオ
21日	木	多可町高校生議会
23日	土	あつ!たかニュース
25日	月	消防操法大会 小型ポンプの部(再)
26日	火	八千代中学校体育祭
28日	木	中町北小学校運動会/あつ!たかピープル特別編
30日	土	あつ!たかニュース

ダビングサービス
受付中!



那珂ふれあい館

那珂ふれあい館

☎(32) 0685

FAX(30) 2730

9月のイベント

日	時 間	内 容	参加費など
2日 (土)	9:30～	耳元できり☆ゆりり月 まがたまイヤリング	参加費：300円
	13:30～	おそろいのパワーストーン ペアdeまがたまストラップ	参加費：400円
3日 (日)	9:30～	植物で染めよう! 草木染めのエコバッグ	特別講師:伊藤久代さん 参加費：400円
	13:30～	消しゴムはんこで飾る オリジナル巾着袋	参加費：500円～600円 小学3年生以下保護者同伴
9日 (土)	9:30～	まがたまと鹿角 MAGICALPowerキーホルダー	参加費：400円
	13:30～	時は金なり!! 杉原紙の掛け時計	参加費：400円
10日 (日)	9:30～	多可の伝統工芸 杉原紙のもみ紙 でつくる がま口財布	参加費：500円 小学3年生以下保護者同伴
	11:00集合	多可町の歴史を体感 東山古墳群めぐり	無料 多可ふれあいボランティアガイド
	13:30～	多可の伝統工芸 杉原紙のもみ紙 でつくる めがねケース	参加費：500円 小学3年生以下保護者同伴
16日 (土)	9:00～	伝統技術でつくる 布ぞうり	特別講師:松井嘉一郎さん 参加費：300円 小学5年生以下は保護者同伴
	13:30～	杉原紙の切り紙で飾る 和紙のあんどん	参加費：600円 小学3年生以下保護者同伴
17日 (日)	9:30～	杉原紙とラベンダーのコラボ 香る杉原紙の メッセージカード	参加費：300円
	13:30～	多可の伝統工芸 杉原紙でつくる 和紙のランプシェード	参加費：600円
18日 (月) 敬老の日	9:30～	素焼きのジャック・オー・ランタン かぼちゃおぼけの キャンドルカバー①	参加費：500円 ②色付10月14日(土)
	13:30～	多肉植物を植えよう 素焼きのはにわポット①	参加費：500円 ②植付10月15日(日)
23日 (土) 秋分の日	9:30～	伝統の節句の和菓子 小芋のおはぎ	特別講師:溝垣和子さん 参加費：500円 持ち物:エプロン・三角巾・ マスク
	13:30～	多可の伝統工芸 杉原紙でつくる ミニマグネットor ミニヘアゴム	参加費：300円
24日 (日)	9:30～	素焼きのジャック・オー・ランタン かぼちゃおぼけの キャンドルカバー①	参加費：500円 ②色付10月14日(土)
	13:30～	多肉植物を植えよう 素焼きのはにわポット①	参加費：500円 ②植付10月15日(日)
30日 (土)	9:30～	お香で始めるリラクゼーション 素焼きの香炉	参加費：500円 ②焼土州10月21日(土)
	13:30～	腕に輝くマジカルストーン☆ まがたまプレスレット	参加費：300円

ベルディーホール



ベルディーホール ☎(32) 1300 FAX(32) 4060

チケット好評発売中

『竹内さおり箏コンサート』

と き 9月10日(日) 午後2時～/午後4時～

料 金 500円(会議室/全席自由)

※当日は、小児がん啓発イベントも同時開催★

日本酒の日コンサート

『山田錦物語～日本酒とジャズin多可町～』

と き 10月1日(日) 午後2時～

料 金 1,000円(全席自由)

9月9日(土)
申込開始

杉玉づくりワークショップ開催!

と き 9月24日(日) 午後1時30分～

参加費 500円

『三遊亭好楽・桂文珍 東西会』

と き 11月12日(日) 午後2時～

料 金 S席 3,000円 A席 2,000円(全席指定)

今月の おすすめ本

多可町図書館 ☎(32)5170

カモナマイハウス



重松清 著／中央公論新社

両親を看取り、その心の穴を埋めるべく妻が通う洋館でのお茶会を、夫の孝夫は心配していました。そんな矢先、妻の実家に法律すれすれの「空き家再生計画」が進められていることを知り…。

空き家を舞台に繰り広げられる、悲喜こもごもの人間模様を描いた物語。

おいしい給食 レシピ

材料(4人分)

じゃがいも	大1こ(140g)
にんじん	小1/2こ(30g)
きゅうり	1/2本(30g)
ハム	2枚
★ マヨネーズ	大さじ2
食塩	少々
こしょう	少々

作り方

- ①じゃがいも、にんじんは皮をむいて1cm角に切り、やわらかくゆでてザルにあげて冷ましておく。
- ②きゅうりは塩(分量外)で板ずりをし、水洗いして1cm角に切る。ハムは色紙切りにする。
- ③ボウルで①と②を混ぜ、★を加えて和える。

キャンプ気分ではじめる おうち防災 チャレンジBOOK



鈴木みき 著／エクスナレッジ

近年、これまで経験したことのないような災害が多く発生しています。9月は防災月間です。本書では、避難ルートや備蓄品の確認、節水テクニックなど「もしも」に備える心得がたくさん載っています。いざという時に備え、この機会に確認してみたいかがでしょうか。

受講生募集！ 読み聞かせ講座

子どもの絵本の選び方、読み聞かせ方などを学ぶ座談会形式の講座です。

と き
10月26日(木)
午前10時30分～
(1時間程度)

ところ
多可町図書館
講 師 今西茂子さん
定 員 20人程度
※要申し込み
※託児あり



今月のメニュー『マセドアンサラダ』

学校給食センター ☎(30)2101



栄養士のひとり言

「マセドアン」とは、フランス語でさいの目切りや角切りという意味があります。コロコロとした、彩りがきれいなサラダです。



おすすめ

多可町で 観光しよう！

多可町観光交流協会
ホームページ



多可町観光交流協会
(商工観光課内) ☎(32)4779

たか坊・ふう子のデザインを 商品・サービスなどに使用しませんか？

多可町観光PRマスコット「たか坊・ふう子」のデザインが、チラシや冊子などに使用できます！
ただし、事前に申請書の提出が必要です。詳しくは観光交流協会のホームページをご覧ください。

- 使用料 無料
- サービスの使用例

チラシ、冊子、店内で使用する看板、包装紙など
(個人利用は除く)

タカレンジャーの出動依頼も申請が必要です！



ぼくとわたしの作品展



『くまとおさんぽおさんぽ』

み お
藤原心鳳さん(松井小学校1年)

くまさんやねこさんや小人さんが、はっぱや星の中を楽しくお散歩しています。大好きな水色や黄色をたくさん使って描きました。



せいいち
藤田誠一さん(八千代小学校5年)

かくときにくろうしたところは、しんにょうの2画目の部分です。首の部分がうまくかけました。

多可町のヒーロー タカレンジャーを応援しよう！

「第18回多可町ふれあいまつり」にあなたの塗り絵作品を展示しませんか？

タカレンジャー塗り絵専用紙に色をぬり、応募してください。



専用紙は役場などの公共施設や道の駅に設置しています。

■応募方法

多可町役場商工観光課に持参、または郵送

■展示場所

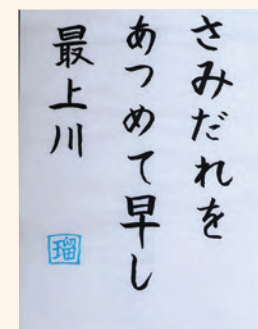
第18回多可町ふれあいまつり

と き 11月5日(日)
ところ ガルテン八千代体育館

■応募締切 10月13日(金)

■応募先 多可町観光交流協会
(多可町商工観光課内)

〒679-1192 多可町中区中村町123
タカレンジャーぬり絵作品展示係



る い
安藤瑠泉さん(杉原谷小学校5年)

とめやはねはらいなど意識してかけました。小筆でもていねいにかけてよかったです。



『きれいにみかけたよ』

まりの
橋根毬乃さん(中町北小学校1年)

いろいろな色を使ってぬりました。指でこすって、色をまぜてぬったのが楽しかったです。

7/27 児童館「夏チャレ2023」 多可町役場をぐるっと見学



児童館の夏休み恒例行事「夏チャレ」の一環で、町内の小学生17人が多可町役場を訪れました。

1階から4階まですべての課をまわり、積極的に質問をするなど子どもたちは夏の社会見学を楽しみました。

8/1 中プラザ自主学习スペース 播州織で願いを結ぼう



中プラザに自主学习スペースがオープンし、夏休み期間もたくさんの人が利用されています。

そんな自主学习スペースを明るく親しみやすい場にしたいと、多可町商工会・繊維部会が播州織で室内を飾る取り組みを企画。会員が無償で提供した生地を、訪れた人が自由に選んで・結んで装飾できる「ガーランド」を用意しました。

播州織を手にとりて地場産業を身近に感じてほしい、という願いも込められています。

8/5 播州花屋稲荷神社八朔祭り 4年ぶりに賑わい戻る

播州花屋稲荷神社の夏の風物詩・八朔祭りが4年ぶりに開催されました。氏子の子どもたちが引くだんじりが集落を練り歩き、境内ではあまのじゃくのダンスや櫓を囲んでの盆踊りが賑やかに行われました。祭りのフィナーレには、花火が盛大に打ち上がり大きな歓声と拍手が境内を包み込みました。

7/27 ふるさと創造大学もえぎ倶楽部「もえぎカフェ」開店 のんびり、ゆったり、おいやかに



ふるさと創造大学の運営委員を中心としたグループ「もえぎ倶楽部」による「もえぎカフェ」が、那珂ふれあい館にオープンしました。

子どもから高齢者まで気兼ねなく立ち寄り、のんびり、ゆったり、おいやかなときを過ごしてもらいたい。そんな思いで開店初日を迎えたもえぎカフェは満席の盛況ぶり。今後も月1回のペースで運営する予定です。



▼繊維部会が無償提供した生地が並ぶ



この取り組みは、9月30日(土)まで行われています。中プラザの自主学习スペースをぜひご利用ください。



まちフォト ダイアリー

7/16 曽我井むらづくり協議会 ジュンサイの調査と樽船新調



ジュンサイが自生する村として、毎年ジュンサイ祭りを開催している曽我井集落で、ジュンサイの生育がおもしろくないことから、池の中の調査が行われました。

また、老朽化からたらい舟を新調。試験運航も行い、来年度のジュンサイ祭りの開催に向け、集まった人たちが汗を流しました。

7/26 播磨看護専門学校 コミュニケーション教育活動



播磨看護専門学校の学生が、コミュニケーション教育活動の一環で、道の駅山田錦発祥のまち・多可でチラシ配りを行いました。

学生たちは訪れた人にチラシを配り、健康状態の聞き取りや多可町のウォーキングスポットなどを紹介。強い日差しの中ながらも、訪れた人と学生たちのなごやかな笑い声が聞こえてきました。

7/27 多可町子連協将棋・オセロ大会 静寂の中に熱き戦い!



多可町子ども会育成連絡協議会主催による将棋・オセロ大会が行われ、子どもたちが真剣勝負に挑みました。大会結果は次のとおりです。

第17回将棋大会

【低学年の部】

優勝 杉原悠太
準優勝 後藤快志
第3位 稲岡暖人

【高学年の部】

優勝 名生 真
準優勝 後藤理久
第3位 遠藤愛斗

第9回オセロ大会

【低学年の部】

優勝 宮崎 旭
準優勝 岡本桜歌
第3位 宮崎大和

【高学年の部】

優勝 中村利生
準優勝 名生 幸
第3位 荒木はな

7/28 グループ翼「第20回清流の書展」 杉原紙につづる想い



地元の高校生、社会人の若い世代によるグループ翼の「清流の書展」が20回を迎え、今年も、杉原紙に想いをのせた温かい作品の数々が展示されました。

また、8月6日には道の駅杉原紙の里・多可で、書道作品や手作りアクセサリーの販売、オリジナルキーホルダー作りのワークショップが行われました。訪れた人たちは、作品を手にとったり、自分だけのキーホルダー作りを楽しみました。



広報担当者 取材日記

企画秘書課 広報担当
kouho_taka@town.taka.lg.jp

多可町からプロサッカー選手誕生!

昨年、八千代区出身の翁田大勢さんが、プロとして読売巨人軍に入団されました。

そして今年の8月、八千代区出身の門脇真依さんがプロサッカー選手として世界の舞台に挑みました。

プロだけでなく、7月、8月はたくさんの若者がそれぞれの分野で活躍し、汗と涙を流しました。

取材を通して学ぶのは、「謙虚」そして「一生懸命」な姿勢。多可町で育った子どもたちの挑戦をしっかりと応援し、尊敬できる大人でありたい。

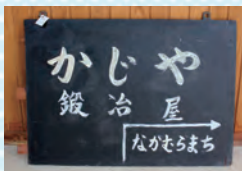
そして成長できる大人でありたいと思うのです。

大募集!

鍛冶屋線関係の資料を集めています!

那珂ふれあい館では、令和6年1月に、西脇市郷土資料館と共同で、平成2年に廃線となった鍛冶屋線に関する企画展を開催予定です。

そこで、鍛冶屋線に関する写真や、各種資料などがありましたら、那珂ふれあい館までご連絡ください。



那珂ふれあい館 ☎(32)0685

わが家のあいどろ

加美区多田

田中宏樹さん・友希さんご夫妻のお子さん

くるみ 来実さん(5歳) つぐみ 亜実さん(1歳)



(撮影:お母さん)

長女の来実は、とても真面目です。保育園の運動会で行う竹馬も諦めずに練習し、歩くだけでなくカニ歩きやジャンプといった技まで出来るようになりました。

次女の亜実は、天真爛漫です。最近歩けるようになり、笑顔でみんなのところへ歩いてきてくれます。

来実は、妹のことが大好きで絵本を読んであげたり、おもちゃを貸してあげたりしています。亜実もそんなお姉ちゃんのことを大好きでいつもお姉ちゃんをさがしています。

いつまでも仲良し姉妹でいてね。

今月の税・保険料の納付

■税務課 ☎(32)2387

- 国民健康保険税 第3期
- 後期高齢者医療保険料 第3期
- 介護保険料 第4期

■納付書払 10月2日(月)まで
(コンビニ・スマホアプリ可)

■口座振替日 10月2日(月)再振替日10月16日(月)
※再振替でも引き落としができなかった場合は、後日送付する納付場所が記載された納付書で納付してください。
※地方統一QRコード印字の納付書で電子納付が可能です。
日曜開庁サービスでは納付できません。

今月の火曜延長・日曜開庁

■住民課 ☎(32)2383

■火曜延長窓口サービス

と き 9月12日(火)・26日(火)
午後7時まで
ところ 多可町役場本庁舎

■日曜開庁サービス

と き 9月10日(日)・24日(日)
午前8時30分～正午
ところ 多可町役場本庁舎



西脇多可休日急患センター 当直勤務

■問合先 ☎(23)5380

診察日 日曜日
診察時間 9:00～17:00
ところ 西脇病院救急外来室

- ・病状やけがの様子など、電話であらかじめご連絡ください。
- ・電話が混み合いご迷惑をおかけしますが、しばらくしてからお掛け直しください。
- ・必ず健康保険証をお持ちください。

と き	担当の先生
9月3日(日)	鈴木 琢真 先生
9月10日(日)	三木 信彦 先生
9月17日(日)	河原 淳 先生
9月24日(日)	和田 良勝 先生

※西脇市多可郡医師会の先生が交代で、入院を必要としない内科系の軽症患者の診察を行います。

北播磨小児救急医療電話 相談センター

☎ 0794 (62) 1371

症状への対応方法などについての助言や適切な受診医療機関の紹介を行います。
相談時間 18:00～22:00
(年末年始・祝日を除く)

兵庫県小児救急医療電話相談でも、相談を受け付けています。☎ #8000番
※ダイヤル回線・IP電話は ☎078 (731) 8899

お墓の知りたいことカタログを無料進呈します。

はじめの お墓づくり 保存版

A4版 63ページフルカラー

森田石材店 ☎0120-4-14830

デイサービスセンター パワーリハビリ倶楽部

リハビリ・マッサージのことならおまかせください。
(介護保険適応)
多可郡多可町中区鍛冶屋846-2
☎ 0795-30-2708

みんなの善意
7月1日～31日
町への寄付
生命の貯蓄体操加美教室

創業明治17年 地域に浸透し皆様の快適な暮らしをお手伝い致します。



ありがたいの
気持ちが伝わる 贈りもの + お返しもの
ギフト・総合衣料・生活雑貨なら

「えびすや」にお任せください!

おしゃれ生活館
EBISUYA
えびすや 多可町本店
多可町中区 R427 奥中信号前
営業時間 9:00～17:00
☎0795-32-4439 ☎0795-32-4445

広告

過去最大級!! 今なら補助金で 築20年以上のお家
「先進的窓リノベ事業」
ご実家をリフォーム検討の方必見! 断熱性の高い窓に交換するリフォームに対して支援
《工事例》
約30坪の二階建て住宅の場合
90万円の工事に対して50万円相当の支援
SUMiKa 株式会社 松岡住研
お気軽にお問い合わせください。
TEL: 0795-20-6961
Mail: info@matsuokajuken.com
@matsuokajuken

広告



▲賞状を手にする
吉田和志さん・吉田廣志さん



シニアの元気で集落を盛り上げる！

地域づくり、居場所づくりに貢献

鍛冶屋さくらシニアクラブ

ニッセイ財団
生き生きシニア活動顕彰に選定



▲グラウンドゴルフは
毎日練習！



▲月1回の歌声サロンのようす

にぎやかな笑い声や歌声が
公民館から漏れ出す。
鍛冶屋で地域づくり、高齢
者の居場所づくりに積極的
に取り組んでいる鍛冶屋さくら
シニアクラブ。この度その活
動が認められ、ニッセイ財団
生き生きシニア活動顕彰に兵
庫県内3団体、全国214団
体の1つとして選ばれました。
鍛冶屋シニアクラブでは、
グラウンドゴルフや花づくり、
健康体操など8つのグルー
プが定期的に活動するほか、集
落の奉仕作業などにも参加し
ています。

「参加する人たちはとても元
気。やっぱり外に出て行っ
た、コミュニケーションをと
ることが元気の源じゃないか
な。会員さんが元気に楽しん
でくれることが一番うれし
い。」
そう語る会長の吉田廣志さ
んの顔に笑顔が溢れます。

また、活動はそれだけにと
どまらず、鍛冶屋いきいきサ
ロンの運営にも協力し、シニ
アクラブが中心となって、集
落全体を巻き込んだイベント
作りに励んでいます。今年の
11月には、さまざまな世代が
出演する鍛冶屋音楽祭を開催
する予定です。

鍛冶屋いきいきサロン運営
委員会代表の吉田和志さんが
目指すのは、シニア世代が中
心となった世代交流。
「いろいろな世代の人が一同
に集える音楽祭にしたいと
思っています。シニア世代が
元気になると集落全体も元
気になる。我々が頑張ってい
きたいと思いますね。」
自分たちシニア世代の活動
で鍛冶屋の集落を元気に。そ
んな思いを胸に、これからも
活気あふれる地域づくり、高
齢者の居場所づくりに取り組
みます。

【本庁舎】

代議会議事事務局 ☎(32)2380
総務課 ☎(32)4775
企画秘書課 ☎(32)2382
財政課 ☎(32)2381
財政課 ☎(32)4771
商工観光課 ☎(32)4779
産業振興課 ☎(32)2388
定住推進課 ☎(32)2388
税務課 ☎(32)4776
住民課 ☎(32)2386
住民課 ☎(32)2386
住民課 ☎(32)2383

生活安全課 ☎(32)4777
会計課 ☎(32)2389
福祉課 ☎(32)2389
ふくし相談支援課 ☎(30)5120
地域包括支援センター ☎(30)2525
建設課 ☎(30)2525
上下水道課 ☎(30)0855
教育総務課 ☎(32)2815
学校教育課 ☎(32)2384
学校教育課 ☎(32)2384
青少年育成センター ☎(32)2395
こども未来課 ☎(32)2395
こども未来課 ☎(32)3423
こども未来課 ☎(32)2385

【アスパル】

生涯学習課 ☎(32)5151
健康課(アスパルきず) ☎(32)5122
健康課(アスパルきず) ☎(32)5121
【関係機関】
中プラザ ☎(32)1250
加美プラザ ☎(35)0080
八千代プラザ ☎(37)0250
多可町図書館 ☎(32)5170
バルディーホール ☎(32)1300
子育てふれあいセンター ☎(32)2816

那珂ふれあい館 ☎(32)0685
杉原谷診療所 ☎(36)0212
松井庄診療所 ☎(35)0029
八千代診療所 ☎(37)2010
中ふれあいセンター・保健館 ☎(32)1389
たかテレビ局 ☎(35)1001
杉原紙研究所 ☎(36)0080
交流会館 ☎(35)1600
中児童館 ☎(32)4328
みなみ児童館 ☎(35)1420

